

●とびくす●

四国建築ツアーⅡ in 高知

徳島支部 高田 哲生

昨年度から事業研修委員会で企画している建築ツアーの第2回目、高知ツアーの報告です。昨年9月に予定していたツアーでしたが、台風が直撃、延期していたものです。総勢7名の参加者で行って参りました。

初日は、県南の海陽町で「かいふの木の家」主催、建築士会共催で行われた、堀部安嗣氏の講演会に参加。そのあと、室戸廻りで重要伝統的建造物群保存地区である吉良川の街並みを見学したあと、馬路村温泉のコテージで宿泊。馬路村では、今回のツアーでお世話になった山本長水建築設計事務所の山本哲万氏が駆けつけてくださり、夜が更けるまでの有意義な懇親会となりました。

翌日は山本さんの案内で「中芸高校格技場」を見学したあと市内へ向かい、山本長水建築設計事務所設計の「稱名寺（しょうみょうじ）」本堂、内藤廣設計の「高知駅舎」（クジラドーム）、戦後まもなく建てられた藁製品の倉庫を再生した「藁工倉庫」などを案内していただきました。そして、大豊町の山中にある「かたつむり山荘」にまで一緒していただきました。山本さんを含めた子どもたちは、昔ここでおじいさんから山や林業のことについて教わったということです。2日間に亘りご案内いただいた山本さんには本当に感謝感激です。

今回は愛媛県内の建築ツアーを企画したいと思っていますのでお楽しみに。



▲吉良川の街並み散策 水切り瓦、土佐漆喰…



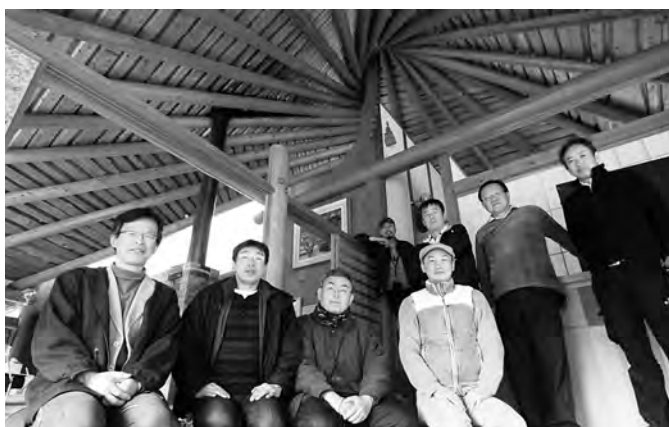
▲哲万さんを囲んでの懇親会



▲中芸高校格技場 美しい曲線を描く天井が特徴的



▲稱名寺本堂 トップライトからの光が荘厳さを



▲みなさんが楽しみにしていた かたつむり山荘にて

社会的活動支援事業 LED 光の道イルミネーション

徳島支部 速水 智子 (LED クラブ)

平成22年12月4日～25日、徳島市昭和町公園に「第2回 LED 光の道イルミネーション」としてLEDの照明を設置いたしました。この活動は公益的活動支援に申請して、社会的活動支援事業として選考されました。

今回のイルミネーションに使用するのはペットボトルで作ったエコライト。ペットボトルのキャップに穴を開け、LEDを1つずつ入れて固定します。そしてそのペットボトルの中に絵を一枚ずつ入れます。絵は、富田保育所、昭和保育所、育英保育園の子どもたちに描いてもらいました。できたライトの数、なんと500個!!作業をされたスタッフの皆さん、目、肩、腰に疲労が溜まったと思います…。

そのペットボトルライトを公園一周に設置、プラス前回の時に作ったLEDのボールライトも公園のパーゴラや周辺の木に設置しました。設置と撤収は、中昭和町1・2丁目自主防災会、昭和公園ふれあいの会の皆さん

が協力して下さいました。おかげで大変スムーズに完了しました。

そして点灯されたイルミネーションは、、、まるで子どもたちの光るイラスト展になりました!色とりどりのLEDが子どもたちの絵を楽しく、おもしろく、演出しています。ボールライトも高く明るく光っております。前回と同様、公園での景観づくりと防犯を兼ねたイルミネーションでもあります。暗い道や場所に、色とりどりの灯りがあるとほっとします。冬の澄んだ夜空に暖かい灯りを楽しんでもらい、防犯の面でもお役に立てばいいなと思いました。

製作・設置・撤収など、作業をされたLEDスタッフの皆さん、大変お疲れ様でした。

建築士会LEDクラブでは、このようなLEDを使ったイベントを行っております。ご興味のある方は、またお声をかけていただければと思っております。



子どもたちの絵が入ったペットボトルライト



ペットボトルライトが色とりどりに光っています



地域の皆さんが手伝ってくれました



パーゴラに設置したボールライト

木造の醤油醸造施設を調査しました

鳴門支部 福田 頼人

こんにちは。今回鳴門支部では、大麻町池谷にある福寿醤油さんの建物調査を12名で調査しました。

ここで皆さんに質問ですが、外国人の観光客が、あなたに、「あなたの住むまちで、地域に根差した文化や伝統をあげてくれる場所が、近くにありますか？」と聞かれて、すぐに案内できる場所があるでしょうか？私の住む鳴門にはたくさんありますが、その内の1つに、ここ福寿醤油さんは、まさにそういったことを説明する上でふさわしい場所といえます。

この醤油や御味噌をご存知の方も多いと思いますが、あまり知られていないのが、ここの敷地にある工場（圧搾場・発酵蔵・濾過蔵・味噌蔵・原料倉庫）のほとんどが木造のまま現役として使用されているということ。このように、製造過程の一連作業が当時と変わらず木造でされているところは、県下でも少ないと思います。また、調査としては、そのほかに、商品の販売をしているお店兼主屋（茅葺屋根、現在は板金をしています）は、明治13年の棟札を確認することができました。あと長屋門に離れ座敷、蔵など、合計12棟の平面図や配置図

を4班に分かれて行いました。この日は朝の9時より調査を開始したのですが、集まってくださった皆さまは、さすが建築士です、メジャーで寸法をとる人、図面を描く人、写真を撮る人、それぞれ手際よく作業していただき、お昼にはほぼ作業を終えることができました。この場をおかりして、手伝っていただいた鳴門のメンバーの皆さま、ありがとうございます。今回このように、年齢問わず10人以上の建築士で調査すると、いろんな発見があります、おさまりがわかる人、仕上がり材料がわかる人、構造がわかる人、歴史背景がわかる人などなど、皆でいろんなことをしゃべりながら楽しく調査することができました。また機会があれば、よろしくお願いします。

福寿醤油の南側の旧撫養街道をはさんで、鳴門鯛で知られる本家松浦酒造の蔵が建ち並び、風情を漂わせる街並みになっています、そのほか周辺には、大谷焼の窯元及び登り窯や、社寺として県下で最古の棟札をもつ宇志比古神社、陶芸祭りが行われる東林院、ホテルの里など、歴史、文化をあげてくれる場所が数多くあります。また近くにお越しの際には、立ち寄ってみてはどうでしょうか。



調査風景



旧撫養街道のまちなみ



打合せ中！



棟札発見！

マイブーム

美馬支部 トライ君

タニタ食堂が流行っていますが、一食500kcalでお腹いっぱい尚且つ太りにくい、良く出来ています。生活習慣病予防で特定検診が始まって久しいですが、健康に関する書籍を読んでいると改めるべきというよりは、すでに手遅れなのではないかと思う程、食に関する改めるべき内容がかなりあります。理想は元禄時代以前の食生活のようですが、欧米化した現代の食生活は肉類、乳製品、揚げ物おおむね OUT、TV コマーシャルで宣伝される製品もおおむね OUT ということになるようです。そこで手遅れかもしれませんが食の改善をしようと思いました。

しかしこれは一つの試みなので自分でやるしかありません。食材をそろえ加工して食事をして片付ける。妻君の邪魔にならないように時間をずらしながら冷蔵庫も別にして、朝は時間がないので夜のうちに準備して…。現在では病気かなと思うほど減量しました。でも体調が良くなると初心忘れて、つい旨いものに手が出てしまいます。この食欲との闘いほど厳しいものはないと思います。一日一食健康法なんていうものもありますが。人は飢えや寒さの状態に置かれないと、細胞を修復してくれる「サーチュイン遺伝子」は働かないようで、食べ過ぎこそ病気の始まりの様です。

また、やってみないとわからないのが台所の使い勝手です。収納ありきで作られています、料理は時間との闘いでいちいち収納している暇がありません。今ではDKは住居の中心的位置づけとなっていますが、使い勝手とデザイン性を両立させるには、鍋や調味料の形にまでこだわり、よほど片づけ上手でないリビングからオープンなDKにするのは勇気が要りますね。

二つ目はトビウオジャパン。オリンピックイヤーとなりましたが、趣味の水泳も二十数年、最近ようやく水に浮かぶようになりました。水に浮かんだ発砲スチロールを押すとスーと水すましの様に進みますが、必死に泳がなくても浮きさえすれば進みます。我クラブにも達人が数名いますが、仙人の様に水に浮かぶことが出来ます。水中での重心を浮かぶ位置に変えることで肺にある空気を生かして浮かぶのですが、まず最初にこれを教えて欲しかった。これに気づくのに二十数年掛かりました。なんども溺れそうになったのに…。

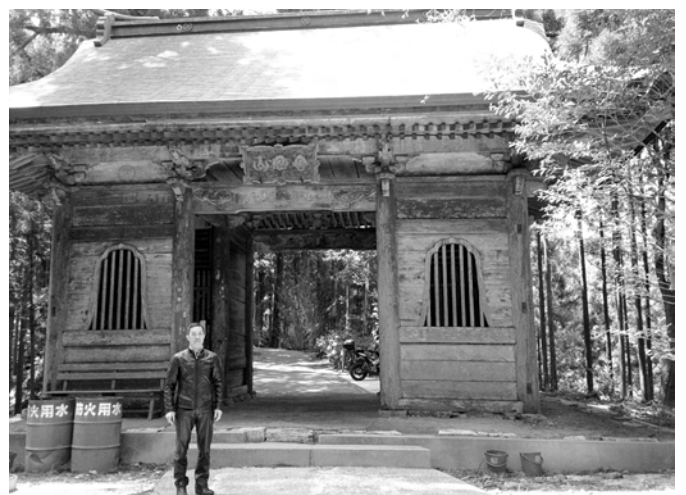
そこで苦手な水泳でしたが、ようやくまともに泳げるようになったところで、四種類の泳ぎにチャレンジ…ところが体の柔軟性が無いものだから、微妙な手の角度や

足の蹴り様を修正しようとしても陸上生活には無い動きなものだから容易ではありません。オリンピック毎に泳法が進化しているのもうなずけます。個人的にはもっと楽に早く泳げる五番目の種目があるのですがそれは置いて、日々仲間とあーだこーだ言いながら切磋琢磨しています。

三つ目は世界遺産登録に向けて四国の伝統文化を守り続けておられるお四國参りです。千二百年もの歴史のある寺は、火事や戦乱或いは神仏分離令などにより焼失したり廃寺となったりしたもの後に再建されてどこも立派な本堂、太子堂他古建築の宝庫です。

お大師様が開いた修行の地ですが、大型バスが次々と入ってくる様子を見ると、宗教というよりは一種の文化の様ではあります。お参りを始めてから三年目になりますが、ようやく半分までたどり着きました。なかなかこれが険しい。まさに修行です。動力に頼っているのに言えることではないのですが、いつかは歩き遍路ができるかなと思っています。

私は長年、二つ目の体を鍛えることばかりに熱中して体を作ること、心を鍛えることに無頓着でいました。特に身体の中のことは鍛えることができないと思っていました。真言には身口意の三密、身は体の働きとエネルギーをさして「身密」、口は言葉の働きとエネルギーのことで「口密」、意は心の働きとエネルギーで「意密」と呼ばれ、この「三密」を常に高めるような生き方をしよう教えています。四国を何周すると少しはまともな生き方が出来るようになるのかわかりませんが、あるいは最後まで出来ないかもしれませんが、まずはトライしてみようと思いました。



まるなのとくしまマルシェ見聞録（デビュー編）

徳島支部 中山 尚子

去る3月25日。徳島市内のしんまちボードウォークでとくしまマルシェが開催されました。

毎月1回開かれる徳島産食材のこだわり産直市。

マルシェに出店されている生産者の方の中には、以前から交流会などで一緒させていただいている方もたくさんいらして、月一度のわたしの楽しみになっています。

その日はそのマルシェに出店されている長谷川農園さんからの声掛けで、長谷川さんのショップでわたしが「まるなワークス」としてつくっている木のれんこんストラップと一緒に販売させていただくことができました！！とくしまマルシェ初デビューです☆

れんこんのほかに、長谷川さんのれんこんを使った「レンコン天」や「レンコンマフィン」もコラボ商品として販売されていました。そのお隣でわざわざ場所もとっていただいて、れんこんストラップを置かせていただきました。

「このストラップに使っているブラジル産のイペ材、実はボードウォークの床板にも使われているんですよ♪」

そんなこともお話ししながら、木のれんこんをたくさんの方にご覧いただくことができました。

お客様からは「かわいい～」「斬新」「きれいにできとるなあ」「おもしろい」などいろんな言葉をかけていただきました。

うれしかったのは、ほとんどのお客様が木のれんこんをご覧になって微笑んでおられたことです。

そして、ご購入いただいたお客様は木のれんこんをとっても気に入ってくださったようです。そもそもは野菜を買いに来られたお客様なので、一度はお話だけで立ち去られるのですが、再び引き返ってこられて、うれしそうに持って帰ってくださることが数回ありました。「どうしても気になる」と帰ってこられた男性のお客様、「わたしこれがほしい！」と旦那様におねだりしていた女性のお客様、最初からお目当てにおいでくださった親子連れのお客様、老若男女たくさんの方の笑顔に元気をいただきました！！

さて、今回のマルシェには板東英二に送ろうと企画していたエッグスタンドもデビューしておりました♪

たむらのタマゴさんのショップです。

イースターたまごフェアの当日は、色とりどりに装飾された手作りのイースターエッグを立ててディスプレイされておられました！！これがめちゃくちゃかわいい～！！！！

商品として販売していただきたいぐらいかわいい仕上がりです♪

田村さんに「大切にに使わせていただきます」とおっしゃっていただきうれしかったです^^板東英二用エッグスタンドのつもりでしたが、同世代で頑張ってもらってる田村さんに使っていただいたことでとっても満足しています☆

れんこんとタマゴ、2つのお店でまるなグッズを置いていただき、本当に記念の1日となりました。貴重な経験をさせていただきました。

これからもたのしい木のものづくり企画で、たくさん笑顔を生み出せるようがんばります！！



▲マルシェデビューの喜びがあふれ出ております。

女性部からのお知らせ

■役員会のご案内

日時：5月15日(火) 18:30～

場所：中山源太郎商店 会議室

徳島市南田宮2丁目4-7 088-632-1848

●士会だよりー本部●

平成24年度 通常総会の案内

本 部：5月19日(土) 14:30 建設センター
 徳島支部：5月12日(土) 14:30 建設センター
 鳴門支部：5月12日(土) 16:00 王将
 小松島・勝浦支部：5月11日(金) 19:00 みどり旅館
 阿南・那賀支部：5月11日(金) 14:00 建設会館
 海部支部：4月21日(土) 15:00 明山荘
 板野支部：5月12日(土) 18:30 みちよ亭
 川島支部：4月29日(日) 16:00 老人いこいの家
 美馬支部：4月21日(土) 17:15 マルナカ協町
 三好支部：5月12日(土) 16:00 レストラン上野

●とくしま建築住宅センターだより●

確認検査業務区域の拡大

(株)とくしま建築住宅センター

皆様方のご支援を賜り業務を進めて参りましたが、このたび諸般の状況を考えまして、確認検査の業務区域を拡張いたします。

今後とも、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

業務区域 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町及び上板町の全域
 追加する区域 吉野川市、阿波市、板野町、上板町の全域
 業務開始年月日 平成24年6月1日

〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209番地5

(株)徳島健康科学総合センター3階

TEL 088-665-6577 FAX 088-665-6618

●環境技術センターだよりー浄化槽の届出に関するお知らせ●

公益社団法人 徳島県環境技術センター

浄化槽設置届出時に

契約書の添付が義務付けられました。

今般、徳島県は、「徳島県浄化槽事務取扱要領」及び「浄化槽の設置及び維持管理要領」を改正し、浄化槽の設置手続き時に「浄化槽維持管理標準契約書」の添付を義務づけ、4月1日から施行しました。

この契約は、浄化槽法で規定されている「保守点検」「清掃」「法定検査」を一括して契約するもので、浄化槽管理者(設置者または使用者)を含め、四者がそれぞれ記名、押印する必要があります。

この改正により、これまでと違い、最初の段階で標準契約書が必要になるため、浄化槽の申請にこれまでより多くの手間と時間をお掛けするようになりますが、浄化槽の適正な維持管理を確保するための措置として導入されましたので、ご理解、ご了承をくださるようお願い致します。

なお、建築確認申請は、浄化槽設置届出書の受理が前提となりますので、お急ぎの場合は、施主とご相談の上、事前に標準契約書により浄化槽の維持管理契約を締結して頂くと、スムーズな届出が可能ですので、ご協力ください。

リンク先(徳島県)：

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2012032900072/>

リンク先(徳島県環境技術センター)：

<http://www.tokushima-env.jp/contents/youryou/youryou.html>

●行政だよりー徳島県●

「命だけは守るリフォーム」のパンフレットができました



【お申し込み】市町村の耐震担当窓口へ

【お問い合わせ】県住宅課 (TEL 088-621-2598)

編集後記

- ・編集長殿、がんばりまっしぐわっし！ (レン太郎)
- ・編集長様、編集後記のみ参加しました。 (酎西)
- ・Tちゃん、とくしまマラソン完走やったね!! (ひととはうさぎ)
- ・かつてまちかどに投稿していたとくアマが編集者に復活しました。とくアマ、特に甘いではなく、とくしまのアマデウス、モーツァルト大好き人間です。 (とくアマ)

建築士会本部行事案内 平成24年

5 月			6 月		
1 日	一日会	(士会会議室)	1 日	合同役員会	(建設センター)
～14 日	一級建築士試験申込み用紙配布		6 日	二級製図講習会打合せ	(士会会議室)
7～14 日	一級建築士試験受付	(〃)	8 日	連合会総会	
9 日	建築相談	(〃)	10 日	中四 B 青年部女性部理事会	
	委託業務審査委員会	(建設センター)	13 日	建築相談	(〃)
12 日	徳島支部総会	(〃)	14・15 日	中四 B 会長会議	
16 日	建築相談	(士会会議室)	20 日	定期講習	(建設センター)
19 日	第61回通常総会	(建設センター)		建築相談	(士会会議室)